

参加費
無料

医療的ケア児等当事者家族支援セミナー

第2弾 災害時でも おいしい食事楽しい食事を支援する

昨年度は「食事」をテーマにしましたが、今年度は「災害時の食事」についてのセミナーとなります。障害があっても、災害時であっても、事前に備えることで家族みんなで笑顔で食事ができます！
おいしく楽しい災害時の食事のヒントを、皆さんと一緒に考えてみませんか？



日時

2026年

1月10日 土 13:00-15:30 (最終受付 12:50)

会場

静岡県立掛川特別支援学校
静岡県掛川市杉谷南1丁目1-2 (駐車場あり)

対象

医療的ケア児者・重症心身障害児の家族や
医療・教育・保育・福祉に関わる方

1 講演 医ケア児・障がい児の災害時食

災害時の食事を考えることをきっかけに、普段の食生活をみつめなおしてみよう

講師／浅野一恵 医師 (社会福祉法人小羊学園重心障害児施設つばさ静岡)

2 講演 いざという時の栄養管理を考えようー医ケア児の災害対策ー

講師／鈴木恭子 管理栄養士 (公益社団法人静岡県栄養士会)

3 保護者交流会

下記申込フォームよりお申込みください 申込〆切：2026年1月7日

<https://business.form-mailer.jp/fms/8b5b3804314248>

- ・事前に皆様からの質問を募集し、当日お答えします。
- ・事前質問をご希望の方は申込フォームにご記入ください。
- ・後日見逃し配信を予定しております。見逃し配信をご希望の方も、事前申込が必要です。



お問合せ先 静岡県医療的ケア児等当事者家族向けセミナー事務局

<受託企業>株式会社東海道シグマ 静岡市葵区御幸町8-1JADEビル8階

TEL：054-272-0206／担当：北堀

浅野一恵先生からメッセージ

昨今世界中で自然災害が多発し、災害時の備えが必要であることが叫ばれています。その中で食事の備えはとても重要となりますが、医ケア児・障害児はどのように備えていけばよいのでしょうか？「いつも使っている栄養剤さえあればなんとかなる」と考えがちですが長期に及ぶと健康維持にも影響が及んでしまいますし、災害物資でそれらが届くとは限りません。そしてこの機会に普段の食生活を見直すことも大事です。食事の内容によって、医ケア児・障害児の健康状態は大きく左右されるからです。普段からバランス豊かな食生活で元気な体作りをし、災害時に必要な食事の知識を得て、いざという時にも乗り切れるよう、健康な心と体、そして食を備えていきましょう。



鈴木恭子管理栄養士からのメッセージ

災害はいつやってくるかわかりません。「どうしよう」と不安になるのは当然ですが、いろいろなことを想定しておくことは大切です。備えておくの良いものや、災害時の栄養対策について、一緒に考えましょう。



掛川特別支援学校 MAP



◆掛川駅から徒歩20分

◆掛川駅北口発 市街地循環線南回りバス10分
「希望の丘」下車

静岡県医療的ケア児等支援センター

静岡県医療的ケア児等支援センターでは、在宅の医療的ケア児等とそのご家族が身近な地域で安心して暮らしていただけるように、専門の相談員が医療・福祉・保険・教育等の関係機関と連携し、医療的ケアに関する様々なご相談に対応いたします。

☎ 電話 054-204-1380

☎ FAX 054-204-1385

●月曜日～金曜日 10時から16時（土日）祝日および年末年始を除く

✉ メール shizuoka-ikea@bz04.plala.or.jp

静岡県静岡総合庁舎 別館3階（静岡市駿河区有明町2-20）

※来所相談はお電話で事前にお問い合わせください。※相談は無料ですが、別途通話料がかかります。

主催：静岡県